

名戸ヶ谷ビオトープだより

第 55 号 2013 年秋号

<http://nadogaya-biotope.org/>

名戸ヶ谷ビオトープを育てる会 発行

発行責任者：篠崎 将 Tel/Fax 04-7173-6353

雑草とめかるみ中の稲刈り、大変でした



8月10日に雀避けネット掛けをして約1ヶ月後の9月7日、ネットを外して稲刈りの開始です。猛暑の中、ネット外しで一汗かいてからの作業です。雨水もまだ田んぼに残り、もともと深い田んぼが更に大変な状態の足元になっています。稲を刈る人、運んで棚に掛ける人も汗だくでした。初日はもち米を刈って終了。

翌日も猛暑。うるち稲の刈り取りです。又、今年はカリウム肥料の追加の影響か雑草が多く、刈り取りが大変でした。残りは平日の作業となりましたが終了することができず、翌週までかかってしまいました。本当にお疲れ様でした。乾された稲の重さから見て、もち米はほぼ昨年と同じ収穫量になりそうですが、うるち米は粳数が少ないようです。10月初旬に脱穀して、粳摺り・精米を藤心ライスセンターをお願いします。(小笠原 智)

今年の案山子は「安倍総理」と「八重の桜の剛力さん」です

三本の矢で絶好調の安倍総理と「八重の桜」に出演している剛力さん（ちょっと似ていませんでした）を案山子にしました。パンダ親子とコアラ親子も化粧直ししていますよ。



今年も台風の影響が出ました！

8月31日、猛暑の中、今年も全長約90m、2段掛け棚を作成しました。

今年も、台風18号が来る前にロープ等で補強したのですが、自然のパワーには勝てませんでした。中央木道側の10m程が倒れて水に浸かってしまいました。台風が去った午後から奮闘してなんとかか元に戻りましたが、稲掛け棚パイプの組み直しは大変でした。台風には勝てませんね。



**稲がけは
雀たちが食べ放題です**

雨で脱穀ができません。初めての延期です

10月5・6日に予定していた作業が雨続きで、翌週に延期しました。良い天气が続き、12日朝に田んぼに行くと、前日の強風で又、うるち稲一部の棚が倒れていました。すぐに木道に揚げ、脱穀はもち稲から開始しました。10月とは思えない真夏日になり、汗と埃の中での作業になりました。もちは午前中に終了し、軽い昼食を摂ってうるち稲の脱穀を継続しました。半分弱を終了させ、翌日13日は午前中一杯かかりました。気温は前日より下がりましたが、青空が眩しく、気持ち良い汗をかきました。本当にご苦労様でした。早速藤心ライスセンターに籾を持ち込み、籾摺りと精米をお願いしました。センターでは、



農家の収穫作業が一段落していて、早々にピオトープ米を精米までして頂きました。橋本幹事の協力で、夕方には倉庫に保管しました。

(小笠原 智)

秋の生きもの観察会(10月19日(土))開催

朝からどんよりとした天気で日差しはなく肌寒い日となりました。朝9時過ぎに児童10名(戸ヶ谷小の4、3、2年生)、その父兄2名が参加。早速、手に網とバケツを持ちBゾーン一帯を駆けめぐりました。事前のPRでもう少し大勢になるかと思われたが天候の影響が少ない参加でした。生きものフェスタ実行委員長、他1名もずっと見守っていました。小一時間ほどしてそれぞれ児童たちが捕まえたものを容器に移し、定番のアメリカザリガニ、カダヤシ、ウシガエルのおたまじゃくしは人気で、アキアカネ、シオカラトンボ、チョウセンカマキリの卵、コガネイナゴなどが捕獲されました。そして篠崎会長からこれらの詳しい説明を受け又、外来種、カダヤシとメダカの違い、アメリカザリガニの由来などの話を興味深く聞いていました。

最後にビオトープ内の生きもの、ホタル幼虫放流、田んぼの稲作りの話で無事終わりました。子供達にとって生きものとのふれあいは楽しいひとときであったと思います。今日は定例の合同作業日と重なり賑やかな日となりました。(藤平三郎)



カマキリがセミを捕まえた

ビオトープに現れた樹木の話

ビオトープが発足して10年を越えますが、この間に2種類の樹木が出現しました。ハンノキとカワヤナギで、いずれも湿地に生える樹木です。

ハンノキは、代表的な湿地に生育する樹木です。ビオトープが発足した時、柏市はハンノキを2本植樹しました。1本は枯れましたが、もう1本は今もBゾーンに残っています。皆さんが見ておられるハンノキは植えられたものです。

ところが、一昨年、Bゾーンに自生のハンノキが出現し、今年更に1本現れました。もともと、ビオトープ帯にはハンノキ林がありましたので、昔のハンノキが目覚めたものです。柏市では最近ハンノキ林が少なくなってきました。ビオトープに現れたこのハンノキを大切にしたいものです。



もう一つのカワヤナギは手賀沼池畔でも見られる樹木です。カワヤナギは雄株と雌株があります。ビオトープ発足直後に出現した1本のカワヤナギがAゾーン湿地にありますが、これは雌株でした。ところが、その後、Aゾーンの南側の放棄田に数本のカワヤナギが出現し、その中に雄株も現れました。雄株の1本は、4年前にBゾーンのホタル放流水路に移植しました。右の写真のように、毎年、美しい雄花を咲かせてくれています。

上記以外にシダレヤナギが数本あります。シダレヤナギは中国原産の樹木で古くから日本へ移入されたものです。ビオトープのシダレヤナギも、ビオトープ発足前後に植えられたものです。

将来、自生のハンノキとカワヤナギが成長し数も増え、ビオトープが昔の湿地の姿を取り戻せるよう、護ってゆきたいと思います。

(佐々木光正)

今秋の生きもの

秋にビオトープで出会うことの出来る生きものの一部を紹介する。

トノサマバッタ

夏から見られるが、なぜか秋になると目立つ。体調ではショウリョウバッタより小さいが、体は太く名前のとうり殿様の風格がある。日本では、このバッタによる被害はあまり聞かないが、前進する先にある食べ物は、すべて食べつくすというから壊滅的な被害を及ぼすバッタである。

ショリョウバッタ

頭は細く先端は尖り、前羽の先端も鋭く尖り、体全体が細長く見るからに女性を思わせる優雅さがある。オスは飛ぶとき、キチキチと音を立てる。子供のころ両足を重ねて持つと、コメをつくようにおじぎを繰り返すので、コメツキバッタとの別名がある。

コバネイナゴ

稲の葉を食べる害虫として、ビオトープでも沢山発生している。第2次大戦後の食糧難の時代には、蛋白源として利用されたが、今は食用とする人は少ない。昨年ビオトープ産のイナゴを食用に作ったものをいただいたが懐かしい味でおいしかった。

オンフバッタ

オス 25mm、メス 42mm、体色は緑または淡褐色で親子と間違えられるが、大きい方がメスで、上に載っているのがオスである。メスに比べてオスは著しく小さい。交尾をしているのかと言えば、その瞬間もあるが常にメスの上に載って生活している。

ダイサギ

シラサギ類の中では最も大きく、嘴、脚ともに長く、全身が白色なので、見るからに優雅な鳥である。秋から冬にかけて餌が少なくなると、ビオトープへドジョウやアメリカザリガニを目当てにやってくる。エサを探しながらゆっくりと歩く姿も美しい。

オナガ

名前のとうり尾の長さが体長と同じくらいあり、体は明るいグレーと空色で頭には黒い帽子をかぶった美しい鳥だが、鳴き声は体に似合わず腹の底から低い声で「グエーイ」「グエーイ」と鳴く。10月末まで見ることが出来る。柏市の鳥である。

モズ

北日本に生息する「モズ」は秋に暖地へ移動する。秋の落葉がすすむころ、高い枝先にとまり、キー、キー、キーと高鳴きする。高いところから急降下して、嘴でエサを捕え、元のところへ戻る。カエルやトカゲが木の枝に下がっているのは、モズの仕業である。

ハクセキレイ

最近では都市鳥と言われるくらい、どこでも見ることが出来る。両足を交互に動かして足早に歩くのが特徴である。夏のオスは、全身がシロとクロだが、冬になると着替えて、背は灰色になる。メスは冬になると背だけでなく、頭も灰色に着替える。1年目の幼鳥は、顔も淡黄色のものが多。

(篠崎 将)



ビオトープと私

佐々木 和子 さん



4年前の秋、収穫祭に招待されたわけでもなく、お餅つきがあるらしいと夫と私と2歳だった孫娘をつれてふらりとお邪魔し、関係者でもない我々を快く歓待していただき嬉しかったことをよく覚えています。

「ビオトープって？」何も知らなかった私が入会したきっかけは、退職したばかりの頃タイミングよく友人のご主人である佐々木さんに声をかけていただいたのです。

以前ご馳走になった縁もあり、草取りのお手伝いをすればいいのかなあと軽い気持ちでした。ところが年始めにある総会では色々なテーマでの講演があり、初めて聴講した時は久しぶりに学生気分となり興奮してしまいました。これからの講演にも期待しています。

田植えから収穫まで携わってきた名戸ヶ谷小学校の5年生の生徒さんがあの忌まわしい放射能で貴重な体験が出来なかったのがとても残念でなりません。けっしてゆるがせにはできない原理原則なのではないでしょうか。

田んぼに案山子を見る時などほっとなごむ一時です。

子供達にも是非見せたいそして感じてもらいたいそんな一瞬一瞬に出会いたくてビオトープとかかかわっているのかも知れません。名戸ヶ谷ビオトープを育てる会の仲間として今後とも宜しくお願い致します。

名戸ヶ谷ビオトープに来てみませんか？

交通：柏市東口より東武バス（1番乗り場）「名戸ヶ谷行き終点（名戸ヶ谷病院前）下車すぐ
面積：約 4,400 m² 湿性生物：57種 生きもの：125種（内、千葉県指定保護生物 24種）
（2006年、年間を通じて観察した生きものの種類）